修学資金等返還裁量免除申請書

申請日	年	月	日
тын		71	Н

社会福祉法人愛知県社会福祉協議会会長 殿

	貸付	番号								
	フリ	ガナ								
申	氏	名						(借受人との	D関係)
請者	生年	月日		年	月	日 (歳)			
有	住	所	Ŧ							
	電話番号		自宅()	_	携帯	- ()	_	

社会福祉法人愛知県社会福祉協議会介護福祉士修学資金等貸付要綱等の規定により、修学資金等の返還の裁量免除を受けたいので、次のとおり申請します。

申請理由(該当するものに〇)	2 障害のため返還で	きなくなった。	(県社協要綱第 12 の 1) (県社協要綱第 12 の 1) 間以上従事した。 (県社協要綱第 12 の 3)						
理由発生日		年 月	日						
介護福祉士等 登 録 年 月 日		年 月	Ħ						
	期間	勤務年数	勤務先名称						
	年 月から	F 1							
	年 月まで	年月							
指 定 業 務	年 月から								
従 事 状 況	年 月まで	年月							
	年 月から	/r = =							
	年 月まで	年月							
	計	年 月							
借用期間	白	F 月	~ 年 月						
12 773 773 173	(養成施設在学中に貸付けを受けた期間を記入してください。)								
借 用 金 額			円						
返 還 免 除			円						
申請金額	※申請理由 3 の場合 返還免除申請額=借入額×指定業務従事期間(月数)÷(貸付期間(月数)×5/2)								
備考	(退職の場合は理由を記入してください。)								

- 1 申請理由1の場合は、死亡診断書等の写しを添付してください。
- 2 申請理由2の場合は、医師の診断書を添付してください。
- 3 申請理由3の場合は、「指定業務等従事期間証明書」(様式第5)を添付してください。

第7号様式

太枠内を漏れなく記入してください

介護福祉士等修学資金貸付事業

記入例

修学資金等返還裁量免除申請書

申請日	令和〇	年	0	月	0	日
-----	-----	---	---	---	---	---

社会福祉法人愛知県社会福祉協議会会長 殿

	貸付番号		12	3456				
	フリガナ		アイチ	フクシ				
申	氏	名	愛知	福祉	(借受人との関係 本人)			
請者	生年月日				○○ 年 ○ 月 ○ 日生(○○ 歳)			
	住	所	〒123-4 名古屋 市		○ 丁目 2 番地 ○○○マンション 02号			
	電話番	電話番号 自宅 (052) 2222 携帯 (090) 3333 - 4444						

社会福祉法人愛知県社会福祉協議会介護福祉士修学資金等貸付要綱等の規定により、修学資金等の返還の裁量免除を受けたいので、次のとおり申請します。

申 請 理 由 (該当するものに〇)	2 障害の	2 障害のため返還できなくなった。 (県社協要綱第12の1)									
理由発生日			令和〇 年	0	月	00	日				
介護福祉士等 登 録 年 月 日			令和O 年	0	月	00	日				
	期	間	勤務年数			勤	務	先	名	称	
	○ 年	○ 月から		杜上口	山羊		1 +		00		
	〇 年	○月まで	○年○月	行力	り伐	造	入小	-4(
指 定 業 務	年	月から	F								
従 事 状 況	年	月まで	年月								
	年	月から	<i>F</i> . 1								
	年	月まで	年月								
	1111	+	○年○月								
借用期間	(養成施設在	令和 ○ 年 4 月 ~ 令和 ○ 年 3 月 (養成施設在学中に貸付けを受けた期間を記入してください。)									
借 用 金 額		I,680,000 ⊢									
返 還 免 除	I,680,000 ⊞										
申請金額	※申請理由3	※申請理由3の場合 返還免除申請額=借入額×指定業務従事期間(月数)÷(貸付期間(月数)×5/2)									
備考		例: OOOのため働けなくなった (退職の場合は理由を記入してください。)									

- 1 申請理由1の場合は、死亡診断書等の写しを添付してください。
- 2 申請理由2の場合は、医師の診断書を添付してください。
- 3 申請理由3の場合は、「指定業務等従事期間証明書」(様式第5)を添付してください。